

プロパガンダ

幕張新都心における
I R (統合型リゾート) 導入可能性調査
—調査報告書—

新製品や何かのプロジェクトを始めるときは大体次ぎの手順になる。

1. 何か有益な企画を複数考える。
2. 複数の企画を1、2に絞る
3. 概要の設計をする。
この設計を基に1個に絞る
4. 市場調査、概要設計の再検討を部外者を含めて行う。(デザイン・レビューと呼ばれる)
5. 詳細設計を行う
6. 再度、設計の再検討を部外者を含めて行う
7. 合意を得られた実行する。
新製品なら試作を行う → 試作、設計をくり返す → コスト等を考え最終判断

いきなり詳細設計を行なったと思われる。

導入可能性調査 の調査(検討)はなされていない。

例1 共食いの影響は調査されてない。

コンベンション(展示場、会議場等)

道路の向こう側に幕張メッセがある。東京ビックサイトもある。

晴海が廃しされ幕張メッセは意味があったが東京ビックサイトで沈んだ。この上造ってどうなるかは議論するまでもない。

ホテル

コンプをされたら周辺のホテルはやっていけない。

例2 目的の土地が利用できるかの調査はされてない。

例3 最も重要な社会的リスクのコストは調査されてるとは言えない。

「調査報告書」として未完である。

プロパガンダと言わざるをえない。